令和4年度 仙台市 障害者雇用貢献事業者

取組事例集

仙台市

目 次

はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

株式会社仙台にしむら ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

プルデンシャル生命保険株式会社
ドライデンカスタマーセンター ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6

これまでの表彰事業者・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

仙台市障害者就労支援センター
「はたらポート仙台」について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10

おわりに ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11

はじめに

仙台市では、障害のある方一人ひとりがその能力や個性を活かして生きがいや働きがいのある生活を送ることができる環境づくりを推進しています。

「障害者雇用貢献事業者表彰事業」は障害のある方の雇用促進に積極的に取り組まれている事業者の皆様を表彰し、その取り組みを紹介することで市民の皆様の障害に対する理解を深めていただくとともに、障害のある方の雇用の拡大･促進を図ることを目的として開催しております。

仙台市健康福祉局障害福祉部

株式会社仙台にしむら

設 立 平成9年3月

代表者 代表取締役　西村　一彦

事業内容 ハンバーガーを中心としたレストランチェーン

障害のある方の雇用状況

身体障害者3名／知的障害者10名／精神障害者4名

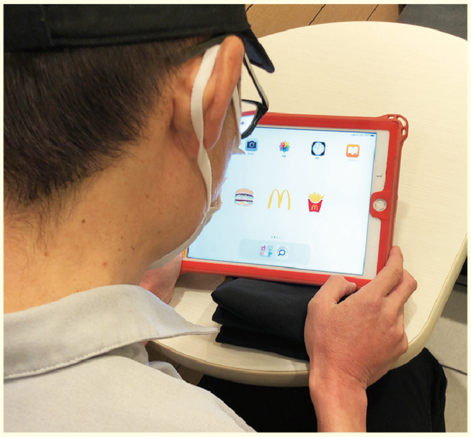
● 雇用のポイント

「誰でも働きやすい環境」がモットー

株式会社仙台にしむらは、日本マクドナルド（株）のフランチャイジーとして宮城県内16店舗のマクドナルドを運営しています。各店舗で働く従業員はクルーと呼ばれ、学生クルー、主婦（夫）クルー、プレミアムエイジ（シニア）クルー、外国人クルーに加え、障害を持つ従業員はチャレンジクルーと呼ばれて、様々なクルーがその強みを活かし、成長できる職場の提供に努めています。

チャレンジクルーも各店舗にて、ハンバーガー調理をはじめ、原材料の管理、接客や清掃等、彼らの特性に合わせた業務に従事していますが、各業務については、詳細な手順が記されたマニュアルや動画から学習し、専用トレーニングを通して習熟度を上げていきます。

また、障害に関わる諸制度や障害特性、ケーススタディ等が記載されたマクドナルド独自のマニュアルが各店舗に配備されているとともに、ジョブコーチ資格者を含めた4名の障害者職業生活相談員が各店舗をバックアップしながら、チャレンジクルーの雇用に取組んでいます。



新商品が始まるとき等、業務内容はタブレットでも確認

実習を通した特性の把握

株式会社仙台にしむらでは、支援学校等からの実習も積極的に受け入れております。実習では、実習生がマクドナルドでやってみたいことを大切にしながら、システマティック・インストラクションの手法を用いて、つまずきのポイントを丁寧に分析し、言語指示や見本の提示等、各特性に適した的確なアドバイスを思考しながら、丁寧に業務とのマッチングを図ります。

実習は、クルーのモチベーションアップにも繋がっており、また次の実習に参加してくれることを心待ちにしながら、各店舗では日々の業務に励んでいます。

仙台にしむらでは、全ての従業員の人生が更にハッピーになり、常にお客様の期待を超える店舗体験を提供する企業であり続けることを目指しています。

実習での客席清掃の様子

● 障害者雇用担当者の声
大河原店店長　遠藤 浩美さん

マクドナルドには多様なお客様が来店されることから、お客様の様々なニーズにお応えするために、老若男女、国籍も多様な方が力を合わせて働いています。実際に一緒に働いてみて、障害特性に個人差はありますが、健常者も性格や価値観が様々なので何も変わらないです。

逆にみんな個性だと感じているので、障害者雇用担当者からみれば、リードしていく中で必要なスキルを身につけるための全部が（失敗も成功も）学びであり、成長のきっかけとなっています。「障害に配慮する」といった点では、雇用が継続すれば多くの課題が見えてくることがありますが、チャレンジクルーの皆さんから学ぶことも多く、その学びが勤務する全員にプラスになることがあると感じています。

障害特性もマネージャー間で共有されており、こうしたら一人で作業ができる、これは難しいからサポートが必要等、理解してくれています。マネージャーやクルーは、チャレンジクルーの障害特性を見ながら直接コミュニケーションを取る等して、相手がやり易い環境を整える事ができています。

● 従業員の声
ザ・モール仙台長町店マネージャー　蜂谷 李那さん（令和2年4月入社）

入社のきっかけは、当時、通っていた支援学校で実施したマクドナルドの就業体験でした。

就業体験では、ドリンクの作成やお客様用トレーの掃除などを体験し、アルバイトとして採用されてからは、接客やハンバーガー調理などいろいろな仕事をさせてもらいました。

お店が忙しくなると失敗が増えて、時には落ち込むこともありますが、お店のクルーみんなのサポートで乗り越えられています。そして、自分が大切にしていることは、その時できることを100％すること。それで失敗してしまったら次に頑張るということです。

今ではアルバイトマネージャーになり、お店の運営を少しずつ任せてもらえるようになりました。これからの目標は、新しく入ってきたクルーに上手く仕事を教えられるようになることです。

最初は仕事が難しくて不安になることもあると思いますが、自分が今できる仕事を探して、全力でやることでいつの間にかいろいろな仕事ができるようになると思います。

プルデンシャル生命保険株式会社 ドライデンカスタマーセンター

設 立 昭和62年10月

代表者 代表取締役社長兼最高経営責任者　間原 寛

事業内容 生命保険業及びそれに付随する業務

障害のある方の雇用状況
身体障害者19名／知的障害者1名／精神障害者7名

● 雇用のポイント

皆がリラックスして働ける環境を目指して

ドライデンカスタマーセンターは、プルデンシャル生命保険株式会社のバックオフィス機能を集約した、東京本社に次ぐ第二本社として、平成16年に設立されました。

施設管内は全面バリアフリーが導入され、防音壁、多様な休憩ブースやミーティングルーム等を設置し、デスク以外の様々な場所でも集中して業務が出来る環境が整えられています。

障害のある従業員たちは、契約書類の受付·仕分や電話応対の品質チェック等、特性に合わせた様々な業務を担当しますが、特定の部署には固まらず、一般雇用の従業員と共に、業務別に分かれた16チームのいずれかに配属されます。

また、有給休暇の他に、傷病休暇の取得が可能であったり、泉中央駅からのシャトルバス運行や昼食提供などの福利厚生も充実しています。

候補者重視の特徴的な採用フロー

働くイメージをより具体的にもち、就労への不安を減らすため、採用応募者にはまず企業見学を案内します。見学後は、人事担当の総務チームで面談した後、面談で得た情報を全チームリーダーに共有し、立候補したチームが採用面接を行うことで、各職場の主体性を醸成し、障害者雇用の社内浸透を図っています。

プルデンシャル生命保険では、雇用することをゴールとせず、各従業員がやりがいを持って、一人ひとりが最大限に能力を発揮し、従業員と企業が共に成長していく姿を目指しています。

きれいな休憩スペース

業務可能な休憩ブース

● 障害者雇用担当者の声
総務（DCC担当）チーム　チームリーダー山内さん、木曽さん、渡邉さん

保険業に対して、「複雑」「難しそう」というイメージを持たれる方は多いのですが、実は入社している方の大半は業界未経験の方です。生命保険や業務の知識は入社後に身に着けることができるので安心してください。障害の有無に関わらず、環境や本人の努力次第で組織の中で活躍することは可能ですので、ぜひチャレンジしてください。

また、就労定着支援の一環として、月に1回一人ひとりとサポート面談を行っています。このサポート面談では、前半は外部の支援員の方と二者面談をしていただき、後半は総務チームと所属チームの上長も入り三者で進めます。抱えている悩みや相談事、仕事の希望を丁寧にヒアリングし、一人ひとりに合わせた働きやすい環境を目指しています。

左から山内さん、木曽さん、渡邉さん

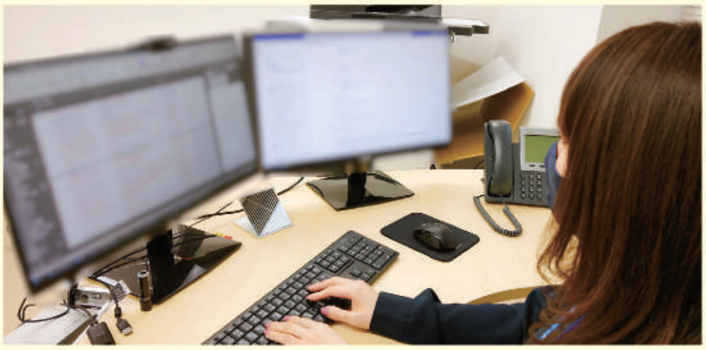
● 従業員の声
総務（DCC担当）チームスタッフ（令和4年4月入社）

現在総務チームにて就業していますが、上司や一緒に働く方々に障害理解があり、特性に合った業務の切り出し方をしてくれるおかげで、無理なく安定的に勤務できています。

障害者の社員一人一人を戦力として見てくれるのでやりがいを感じられるのも特徴だと思います。

現在のメインで担当している業務は、保険契約に関するチェック業務です。重要な業務なので今後も正確に遂行していくと同時に、他にもできることを少しずつ増やして周りの方から頼られるような社員になりたいです。

私は転職活動の中でこの会社に出会うことができました。障害者にとって、自分にしっくりくる職場には簡単に出会えるものではないと思います。ですが、諦めずに情報収集し行動して本当によかったと思います。周りの方への感謝を忘れず、成長していきたいと思います。



これまでの表彰事業者

【平成21年度】
- 株式会社オートランドリータカノ
- 株式会社新陽ランドリー
- 株式会社包徳
- みやぎ生活協同組合

【平成22年度】
- 株式会社ジェー・シー・アイ
- 新日本リネン株式会社仙台支店
- ハンナンフーズ東北株式会社

【平成23年度】
- 株式会社高秀
- 仙台交通株式会社
- 仙台ターミナルビル株式会社
- 森徳とうふ店

【平成24年度】
- 株式会社クリーン＆クリーン
- 株式会社フジ・スタイリング
- サンライズパッケージ株式会社

【平成25年度】
- 株式会社ビック・ママ
- 株式会社やまや
- Green-Room株式会社

【平成26年度】
- 株式会社コスモ・リネン・サプライ
- 株式会社万代
- 株式会社リヴァイヴ

【平成27年度】
- 医療法人泉整形外科病院
- 株式会社かんぽ生命保険 仙台事務サービスセンター
- 株式会社清月記

【平成28年度】
- 株式会社ウジエスーパー
- 鈴木工業株式会社
- 生活協同組合あいコープみやぎ

【平成29年度】
- 株式会社あいあーる
- 社会福祉法人ありのまま舎
- 社会福祉法人仙台市手をつなぐ育成会
- ブイファッション仙台株式会社

【平成30年度】
- 株式会社アイエーオートバックス
- 株式会社仙台食品運輸
- 株式会社仙台三越
- パーソルチャレンジ株式会社 受託サービス事業部仙台グループ

【令和元年度】
- 社会福祉法人泉寿会
- 株式会社宮城総合給食センター
- 株式会社Wiz 仙台支社

【令和2年度】
- 株式会社スタッフサービス・クラウドワーク
  エリア統括部 東北エリア推進課
- 株式会社ミクシィ・エンパワーメント 仙台事業部

【令和3年度】
- 株式会社サンマリ
- 株式会社仙台銀行
- 株式会社つばめマネジメント
- 株式会社デジタルハーツプラス 仙台オフィス
- 東北電力フレンドリー・パートナーズ株式会社
- 楽天ソシオビジネス株式会社
  エリア事業部 仙台エリアチーム

※掲載している事業所名は表彰当時のものです。

仙台市障害者就労支援センター「はたらポート仙台」について

はたらポート仙台は、国や県の制度にはない障害のある方の就労に関する仙台市独自の相談支援機関として、障害のある方の就労に関する様々なご相談をお受けしております。

障害のある皆様

求職準備から就労継続まで、
障害のある皆様の
「働きたい」、「働き続けたい」
を応援します。

企業の皆様

障害理解促進から職場定着まで、
企業の皆様の
「雇いたい」、「長く働いてほしい」
を応援します。

就労支援事業所の皆様

支援バックアップから連携まで、
就労支援事業所の皆様の
「パワーアップ」、「ネットワーク」
を応援します。

詳しくはこちらのホームページをご覧ください。

http://www.sendai-wcs.jp

仙台市障害者就労支援センター「はたらポート仙台」

〒981-3133　仙台市泉区泉中央2丁目1-1
(仙台市泉区役所東庁舎5F)

TEL:**022-772-5517**　FAX:**022-772-5519**

E-mail:info@sendai-wsc.jp

おわりに

本パンフレットは、仙台市内で障害のある方への支援を行う下記の就労継続支援事業所に作成いただきました。

本市では、「国等による障害者就労施設等からの物品等の調達の推進等に関する法律」（障害者優先調達推進法）に基づき、障害者就労支援施設等からの優先調達を推進しています。

本市においての優先調達方針及び実績については、本市ホームページに掲載をしております。

デザイン
就労継続支援事業所なでしこ
印 刷
社会福祉法人共生福祉会 萩の郷福祉工場

編集・発行

仙台市健康福祉局障害福祉部障害企画課

〒980-8671 仙台市青葉区国分町3丁目7-1

電話：022-214-8151

FAX：022-223-3573

仙台市障害理解促進キャラクター

「ココロン」